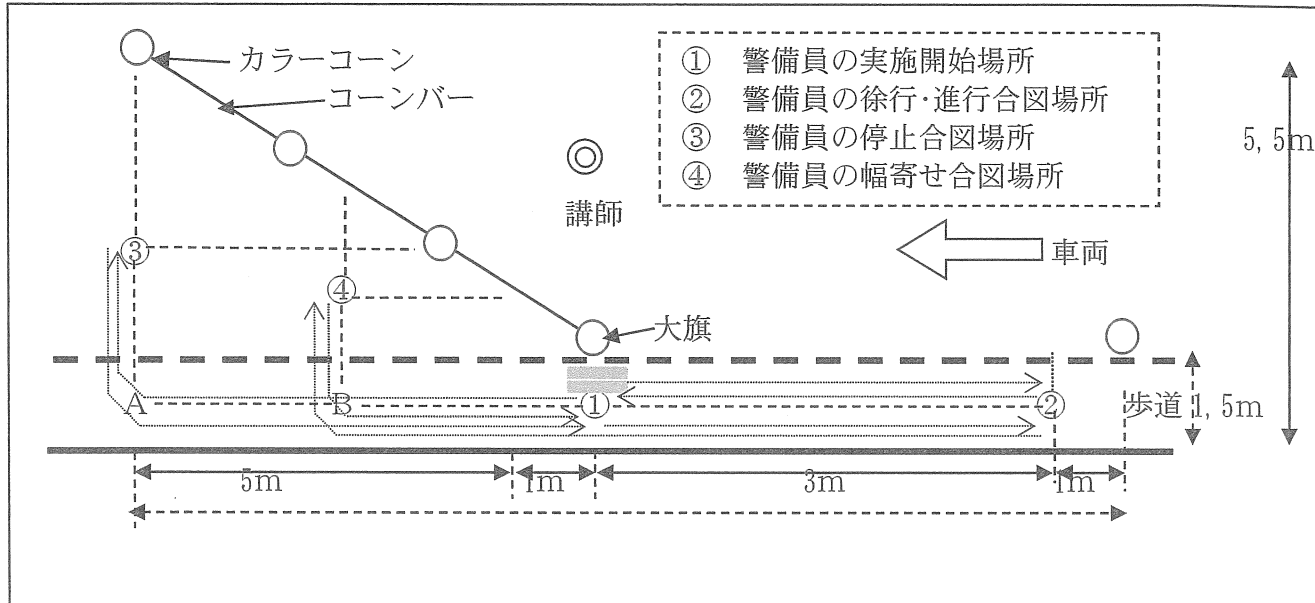


## 交通誘導警備（２級）実技運用マニュアル No.1

### ＜大旗を使用した基本の合図＞

(内訳：解説・模範演技・集合訓練、個別訓練－3分×10回＝30分)＜時間配分＞50分



- 1、責任講師は、受講者を集合させ、『大旗による車両誘導要領』の実技訓練を実施する。
- 2、責任講師は、集合訓練会場に受講者を横隊で整列させる。
- 3、責任講師は拡声器を使用して、以下の状況説明を行う。  
『大旗を使用した車両誘導を行うときの、適切な位置の選定及び合図の基本（徐行・停止・進行・幅寄せ）を、習得する。』
- 4、模範演技見学のため、受講者の前列を座らせる等の措置を取る。
- 5、責任講師は、講師（警備員役）に模範演技を行わせ、拡声器を用いて演技の解説を行う。

号令：『只今から、大旗による車両誘導要領の実技試験を実施する。制限時間は3分間。始め。』

(1) 警備員は、責任講師に正対し、『実施します。』と申告する。



- (2) 警備員は大旗 1 本を左手に持ち、(片ひざをつけて、左手で大旗一本を所持する。) 右向け右をし、駆け足で(図②)の位置(図①から約 3 メートル)へ移動する。

- (3) 徐行の合図は、警笛を右手でくわえ、進行してくる車両（想定）に正対して大旗を広げ、右手で旗の握り口を、左手は旗の反対側を右手と対称となるように握り、左足を半歩左後方に引く。



- (4) 進行してくる車両の運転手に注目し、大旗を頭上に上げ、まっすぐ体の前面を通り、体軸から下方約 30 度の位置までゆっくりと下に振る。戻すときは、逆の動作で頭上まで戻す。この動作を 5 回繰り返す。



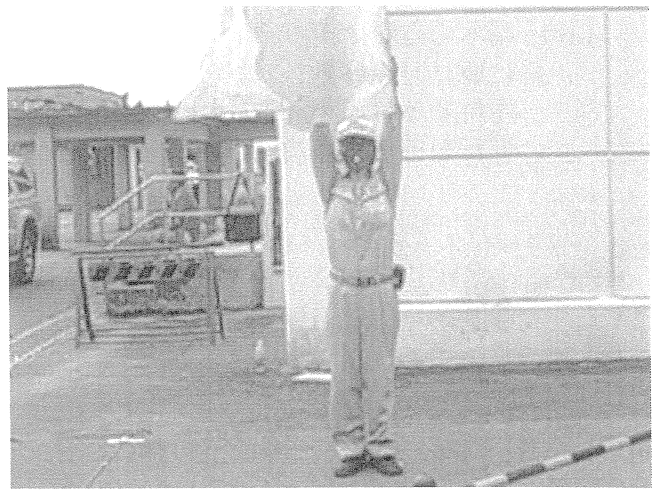
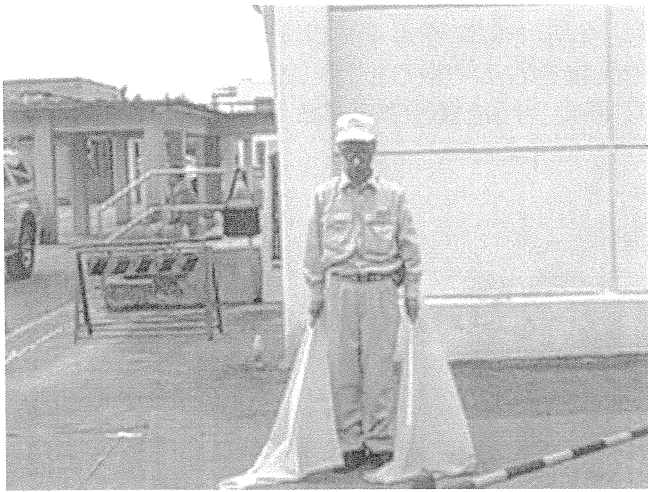
- (5) 警笛は頭上から下へ下ろすときに、『ピッ』と短く吹く。



- (6) 基本の姿勢に戻り、大旗を絞り左手に持ち、右手で警笛を右手ではずして回れ右を行い、①に駆け足で移動し、置いてあるもう1本の大旗を右手で取り上げ（片ひざをついて、右手に所持する。）、駆け足で歩道上A地点を通り、停止合図位置③まで移動し、「右向け右」を行い、進行してくる車両に正対する。



- (7) 停止の合図は、基本の姿勢（気を付け）のまま左手に両大旗を持ち、右手で警笛を取り口にくわえ、1本ずつ開き、それぞれ旗の握り口を持ち、前方を注視し、両腕のひじを伸ばしたまま側頭部に沿って垂直に頭上に上げ、車両を注視しながら、先端が30センチメートルの幅で交差するようにゆっくり振り始め、大きく半円を描くように徐々に振り幅を大きくしていきながら5回交差させた後、両肩の位置まで水平に下ろす。



- (8) 警笛は、予告の合図を行いながら約3秒間吹く。この場合、腕を水平に下ろし終わると同時に、警笛の最後が一致するようにする。警笛の最後は、吹流しではなく、『ピーッ、ピッ』と区切り、大旗をピタリと止める。



- (9) 両大旗をいったん左手に持ち、右手で警笛を下ろす。その後、手旗を1本ずつ絞り両手に持ち、右向け右を行い、駆け足で歩道上A地点を通り元の位置①に移動し、左手に持っている大旗1本を元の位置（歩車道境界の歩道側）に置く。





(10) 次に、②の位置まで駆け足で移動する。

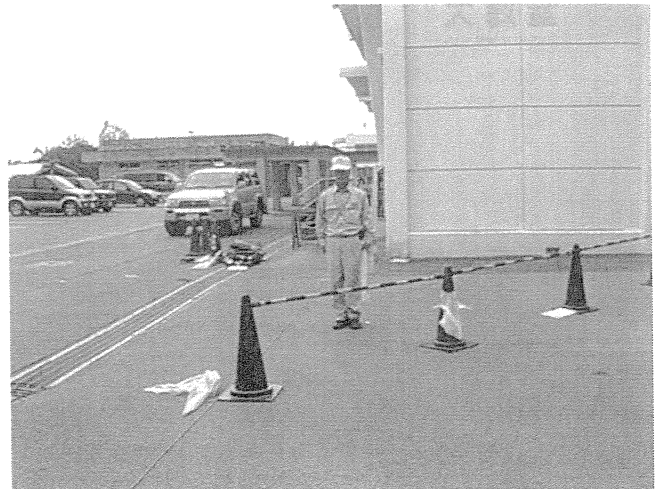


- (11) 進行の合図は、②の位置で基本の姿勢となり、左手で警笛をくわえたあと、右手の大旗を開き右手に持ち、左足を引いてやや半身の体勢になる。
- (12) 進行方向の安全を確認した後、車両を注視しながら、右手の大旗を肩の高さに水平に上げる。
- (13) 大旗を大きく半円を描くように、体の前を通って、体軸から車両の進行方向へ約45度振る。戻すときは逆の動作を行う。この動作を5回繰り返す。





- (14) 警笛は、大旗の振りに合わせて約1秒、『ピー』と吹く。
- (15) 基本の姿勢に戻り、大旗を左手で絞り左手に持ち、右手で警笛を下ろし、回れ右をし、駆け足で歩道上B地点を通り、幅寄せ合図位置④に移動し、右向け右を行い、進行してくる車両に正対する。



- (16) 幅寄せの合図は、大旗を開き右手に持ち、進行してくる車両に対して左足を引いてやや半身の体勢になり、大旗を頭上にやや右前方に上げ、車両を注視しながら、大きく半円を描くように、ゆっくり振り始め、途中から左肩まで投げるように振り下ろす。戻すときは左肩の高さから手首をやや外側に返しぎみにしながら（大旗がからまないように工夫しながら）もとの位置まで戻す。この動作を5回繰り返す。





- (17) 基本の姿勢に戻り、大旗を左手で絞り左手に持ち、右向け右を行い、駆け足で歩道上B地点を通り、①まで戻り左向け左をして、大旗を足元前方に置いて、講師に正対し、

**『終了しました。』**と申告する。

- (18) 責任講師は、『やめ。元に戻して交替。』の号令をかけ、警備員は手旗を巻きそろえ元の位置におく。

